

清水探訪

第2回

ほしやま
【星山清水】(千畑地区 本堂城回)

本堂城回は今から450年以上前に六郷氏や金沢氏とともに仙北中郡を治めた本堂氏が城下町として整備した場所です。城下町が整備された背景にはこの地域に湧水群があったためと考えられます。数ある湧水の中でもこの星山清水は江戸時代の紀行家菅江真澄がその著書『月の出羽路』で「本堂城回町内六泉の内の大泉妙美井也」と表し、この城下町を代表する清水と記しています。

この星山清水はもともとは星山家という武士の屋敷に湧き出ていました。『月の出羽路』には秋田藩主の佐竹義隆公がこの清水を気に入り、恩賞として家主の星山源蔵に冠木門を建てることを許したと記されています。この当時、門の様式は家の格式を表すものでした。冠木門を建てることを許されるということは大変な出世であったことを示しています。星山清水の素晴らしさを表すエピソードの一つです。



後に星山家の屋敷は本堂城回小学校(後の千屋小学校 本堂分校)の敷地になりました。そのためこの清水は「学校の清水」とも呼ばれ、長い間、地域の人々に親しまれてきました。

前自治会長の杉澤祐太さんは「学校で使う水は、みんなこの清水でまかなっていた。夏は冷たく、冬はどんなに寒くてもお湯のように温かく、子どもでも清水のありがたさを感じていたものだった。いたずら童子が清水のまわりで小便をすると、先生からこっぴどく叱られたもんだ」と、当時の思い出を交えて話してくれました。

幼い頃からこの清水の恵みを受けてきたという意識と「清水を大切にしなければならない」という厳しい教えが現在も受け継がれ、地域の人々の手による保全活動の礎になっています。



ハリザッコを
見ることができます。

《清水は、地域みんなのものです。保存・保全に地域みなさんのご協力を》
問い合わせ●商工観光交流課 観光班 ☎0187-84-4909

美郷町観光協会ボランティア活動

観光シーズンを前に 清水の清掃

4月18日に美郷町観光協会の役員や協会員など約30名が参加し、観光情報センター付近の清水の清掃を行いました。雪に覆われていた清水や散策路には落ち葉やゴミが散乱しており、観光シーズン迎える前のこの時期に毎年清掃活動が行われています。参加者はそれぞれの持ち場を決め、手際よく落ち葉などを取り除いていました。



ご入園・ご入学おめでとうございます

4月6日から9日にかけて町内の幼稚園・保育園と小中学校で入園・入学式が行われました。



仙南中学校



すこやか園

- 千畑中学校…67名 ●仙南中学校…56名 ●なかよし園…45名 ●わくわく園…43名
- 六郷中学校…67名 ●すこやか園…58名



千屋小学校



六郷小学校

- 千屋小学校…21名 ●六郷小学校…48名 ●仙南西小学校…29名
- 千畑南小学校…21名 ●仙南東小学校…26名 ●金沢小学校…22名

教育アドバイザー 学校生活や教育の不安・悩みを ご相談ください

皆さん、ご入園ご入学おめでとうございます。
町では、町内の園、小中学校で学ぶ子どもたちの「心の支援」や「教育支援」を行う教育アドバイザーを設置しています。この活動も4年目を迎えて着実に浸透し効果が表れています。児童生徒はもちろん、保護者の皆さんのご相談にも応じますので、学校生活や教育の不安・悩みがありましたらお気軽にご相談ください。

＜児童生徒には＞
学校生活に不安がある生徒には、その不安や心配を和らげ、少しでも良い学校生活ができるように支援をします。
＜保護者には＞
学校への不満や疑問、不安などを持つ保護者には、園や学校とのパイプ役となり相互理解を図るための支援をします。



千屋小学校を訪れ、
生徒との交流を図る教育アドバイザー

「どんな小さなことでも構いません。
小さいうちほど大切です。」
ご相談は必要に応じて随時行います。相談内容などの秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。
(21年度相談件数:173件 学校等訪問回数:383回)

問い合わせ●教育委員会 学務課 教育アドバイザー 加藤 勇孝
☎0187-84-4914 e-mail:y-kato@town.misato.akita.jp